

PCI Express 対応
絶縁型逆コモンタイプデジタル入出力ボード
32点タイプ
DIO-3232RL-PE



※製品の仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

特長

■フォトカブラ絶縁入力(電流ソース出力対応)、フォトカブラ絶縁出力(電流ソースタイプ)

DIO-3232RL-PE は、応答時間 200μsec のフォトカブラ絶縁入力(電流ソース出力対応)32点とフォトカブラ絶縁出力(電流ソースタイプ)32点を搭載しています。16点単位のコモン構成のため、コモンごとに異なる外部電源に対応できます。駆動電圧は、入出力共に 12 - 24VDC に対応しています。

■フォトカブラによるバス絶縁

フォトカブラにより、パソコンと入出力インターフェイスは絶縁されているため、耐ノイズ性に優れています。

■入力信号のすべてを割り込み要求信号として使用可能

入力信号のすべてを割り込み要求信号として使用でき、ビット単位で割り込み禁止/許可および、割り込みを発生させる入力信号のエッジの選択が可能です。

■Windows/Linux に対応したデバイスドライバを用意

当社 Web サイトで提供しているデバイスドライバ API-TOOL を使用することで、Windows/Linux の各アプリケーションが作成できます。また、ハードウェアの動作確認ができる診断プログラムも提供しています。

■ノイズやチャタリングによる入力信号の誤認識を防止するデジタルフィルタ機能搭載

入力信号のノイズやチャタリングによる誤認識を防止することができるデジタルフィルタを備えています。すべての入力端子にデジタルフィルタをかけることができ、設定はソフトウェアで行えます。

■出力回路にサージ電圧保護のツェナーダイオード、過電流保護回路を内蔵

出力回路には、サージ電圧から保護するためのツェナーダイオードが接続されています。また、過電流保護回路を出力 8 点単位で取り付けています。

■PCI 対応ボード PIO-32/32RL(PCI)H と機能、コネクタ形状および信号配置互換

DIO-3232RL-PE は、PCI 対応ボード PIO-32/32RL(PCI)H と同様の機能を搭載しています。また、コネクタ形状および信号配置に互換性があるため、従来システムからの移行が容易です。

同梱品

- 本体…1
- 必ずお読みください…1

本製品は、パソコンにデジタル信号の入出力機能を拡張する PCI Express バス対応ボードです。

逆コモンタイプの絶縁型デジタル入出力ボードで 12 - 24VDC のデジタル信号の入出力に対応しています。

DIO-3232RL-PE は、フォトカブラ絶縁入力(電流ソース出力対応)32点、フォトカブラ絶縁出力(電流ソースタイプ)32点を搭載しており、入力信号のすべてを割り込みとして使用できます。

その他、入力信号の誤認識を防止するデジタルフィルタ機能、出力トランジスタの保護回路(サージ電圧保護、過電流保護)を搭載しています。

Windows/Linux に対応したデバイスドライバを用意しています。

- ※本内容については予告なく変更することがあります。
- ※最新の内容については、当社 Web サイトをご覧ください。
- ※最新の OS については、当社 Web サイトでご確認ください。
- ※データシートの情報は 2024 年 3 月現在のものです。

仕様

機能仕様

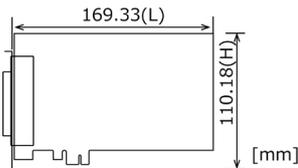
項目	仕様	
入力部	入力形式	フォトカブラ絶縁入力(電流ソース出力対応) (正論理 ※1)
	入力信号の点数	32点(すべて割り込みで使用可能) (16点単位で1コモン)
	入力抵抗	4.7kΩ
	入力 ON 電流	2.0mA 以上
	入力 OFF 電流	0.16mA 以下
	割り込み	32点の割り込み入力信号をまとめて、1つの割り込み信号 INTA を出力します。 立ち下がり(HIGH→LOW)または立ち上がり(LOW→HIGH)のエッジ(ソフトウェアで設定)で割り込み発生
	応答時間	200μsec 以内
出力部	出力形式	フォトカブラ絶縁出力(電流ソースタイプ) (正論理 ※1)
	出力信号の点数	32点(16点単位で1コモン)
	出力定格電圧	12 - 24VDC(±10%)
	出力定格電流	最大 100mA(1点当たり)
	出力 ON 時最大電圧降下	1.5V 以下
	サージ保護素子	ツェナーダイオード RD47FM(Renesas)または相当品
	応答時間	200μsec 以内
共通部	信号延長可能距離	50m 程度(配線架崩れによる)
	I/O アドレス	8ビット×32ポート占有
	割り込みレベル	1レベル使用
	同時使用可能枚数	最大 16枚
	絶縁耐圧	1000Vrms
	外絡回路電源	12 - 24VDC(±10%)
	消費電流	3.3VDC 400mA(Max.)
	バス仕様	PCI Express Base Specification Rev. 1.0a x1
	外形寸法(mm)	169.33(L)×110.18(H)
質量	130g	

※1 データ「0」が High レベル、データ「1」が Low レベルに対応します。

設置環境条件

項目	仕様
使用周囲温度	0 - 50°C
使用周囲湿度	10 - 90%RH(ただし、結露しないこと)
浮遊粉塵	特にひどくないこと
腐食性ガス	ないこと
規格	VCCI クラスA、CE マーキング(EMC 指令クラスA、RoHS 指令)、UKCA

外形寸法



外形寸法の (L) は、基板の端からスロットカバーの外側の面までのサイズです。

サポートソフトウェア

名称	内容	入手先
Windows 版 デジタル入出力ドライバ API-DIO(WDM)	Windows API 関数形式で提供する Windows 版デバイスドライバです。C#や Visual Basic .NET、Visual C++、Python などの各種サンプルプログラム、動作確認に便利な診断プログラムが付属しています。	当社 Web サイトよりダウンロード*1
Linux 版 デジタル入出力ドライバ API-DIO(LNX)	シェードライブラリ形式で提供する Linux 版デバイスドライバです。gcc(C,C++)や Python の各種サンプルプログラムやデバイス設定を行うためのコンフィグレーションツールを付属しています。	当社 Web サイトよりダウンロード*1
開発支援ツール・サポート ソフトウェア	デバイスドライバの他にも、当社デバイスを便利に扱うためのソフトウェアを多数ご用意しております。	当社 Web サイトよりダウンロード*2

※1 : 以下の URL よりダウンロードしてご使用ください。

<https://www.contec.com/jp/download/>

※2 : 対応ソフトウェアについては、本製品を当社 Web サイトで検索し製品ページをご覧ください。
<https://www.contec.com/>

オプション

製品名	型式	内容
96 ピン・ハーフピッチコネクタ用両端コネクタ付シールドケーブル(モールドタイプ)	PCB96PS-0.5P	0.5m
	PCB96PS-1.5P	1.5m
	PCB96PS-3P	3m
	PCB96PS-5P	5m
	96 ピン・ハーフピッチコネクタ用両端コネクタ付フラットケーブル	PCB96P-1.5
	PCB96P-3	3m
96 ピン・ハーフピッチコネクタ用片端コネクタ付シールドケーブル(モールドタイプ)	PCA96PS-0.5P	0.5m
	PCA96PS-1.5P	1.5m
	PCA96PS-3P	3m
	PCA96PS-5P	5m
96 ピン・ハーフピッチコネクタ用片端コネクタ付フラットケーブル	PCA96P-1.5	1.5m
	PCA96P-3	3m
96 ピン・ハーフピッチコネクタ用分配シールドケーブル(96P→37P×2)	PCB96WS-1.5P	1.5m
	PCB96WS-3P	3m
	PCB96WS-5P	5m
圧着用中継端子台(M3ネジ、96点)	EPD-96A	※1 ※2
中継端子台(M3.5 端子台、96点)	EPD-96	※2
導線用中継端子台	DTP-64A	※2
中継端子台(M3 端子台、37点)	EPD-37A	※1 ※3
圧着用中継端子台(M3.5ネジ、37点)	EPD-37	※3
圧着用中継端子台(M3ネジ、37点)	DTP-3C	※3
導線用中継端子台(M2.5ネジ、37点)	DTP-4C	※3
変換ターミナル96pin → 37pin×2	CCB-96	※4

※1 端子ねじが脱落しない「ねじアップ端子台」採用。

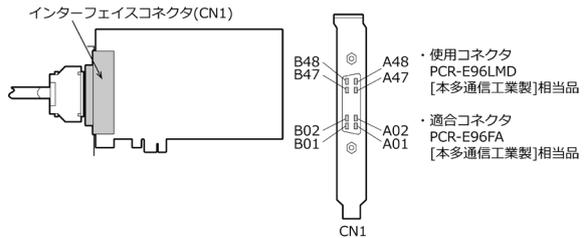
※2 オプションケーブル PCB96P または PCB96PS が別途必要。

※3 オプションケーブル PCB96WS が別途必要。

※4 オプションケーブル PCB96P または PCB96PS と 37 ピン D-SUB 用ケーブルが別途必要。

オプションの詳細は、当社 Web サイトでご確認ください。

インターフェイスコネクタの接続方法



インターフェイスコネクタ(CN1)の配置

出力+6, +7ポート用 プラスコモン	OP-6/7	B48	A48	N.C.	未接続		
+7ポート (出力)	OP-6/7	B47	A47	N.C.	+3ポート (入力)		
	O-77	B46	A46	I-37			
	O-76	B45	A45	I-36			
	O-75	B44	A44	I-35			
	O-74	B43	A43	I-34			
	O-73	B42	A42	I-33			
	O-72	B41	A41	I-32			
	O-71	B40	A40	I-31			
	O-70	B39	A39	I-30			
	+6ポート (出力)	O-67	B38	A38		I-27	+2ポート (入力)
O-66		B37	A37	I-26			
O-65		B36	A36	I-25			
O-64		B35	A35	I-24			
O-63		B34	A34	I-23			
O-62		B33	A33	I-22			
O-61		B32	A32	I-21			
O-60		B31	A31	I-20			
未接続		N.C.	B30	A30	IN-2/3	未接続	
		N.C.	B29	A29	IN-2/3		
	N.C.	B28	A28	N.C.			
	N.C.	B27	A27	N.C.			
	N.C.	B26	A26	N.C.			
	N.C.	B25	A25	N.C.			
	N.C.	B24	A24	N.C.			
	N.C.	B23	A23	N.C.			
	N.C.	B22	A22	N.C.			
	N.C.	B21	A21	N.C.			
出力+4, +5ポート用 プラスコモン	OP-4/5	B20	A20	N.C.	入力+2, +3ポート用 マイナスコモン		
	OP-4/5	B19	A19	N.C.			
+5ポート (出力)	O-57	B18	A18	I-17	+1ポート (入力)		
	O-56	B17	A17	I-16			
	O-55	B16	A16	I-15			
	O-54	B15	A15	I-14			
	O-53	B14	A14	I-13			
	O-52	B13	A13	I-12			
	O-51	B12	A12	I-11			
	O-50	B11	A11	I-10			
	+4ポート (出力)	O-47	B10	A10		I-07	+0ポート (入力)
		O-46	B09	A09		I-06	
O-45		B08	A08	I-05			
O-44		B07	A07	I-04			
O-43		B06	A06	I-03			
O-42		B05	A05	I-02			
O-41		B04	A04	I-01			
O-40		B03	A03	I-00			
未接続		N.C.	B02	A02	IN-0/1	入力+0, +1ポート用 マイナスコモン	
		N.C.	B01	A01	IN-0/1		

※I-00~I-17 はすべて割り込み入力として使用可能です。 []内は本多通信工業(株)指定の端子番号です。

信号名	内容
I-00 - I-37	入力信号 32 点です。他の機器からの出力信号を接続します。
O-40 - O-77	出力信号 32 点です。他の機器の入力信号に接続します。
IN-0/1	外部電源のマイナス側を接続します。入力信号 16 点に対して共通です。
IN-2/3	外部電源のマイナス側を接続します。入力信号 16 点に対して共通です。
OP-4/5	外部電源のプラス側を接続します。出力信号 16 点に対して共通です。 2 ピンとも外部電源への接続が必要です。
OP-6/7	外部電源のプラス側を接続します。出力信号 16 点に対して共通です。 2 ピンとも外部電源への接続が必要です。

N.C.	このピンはどこにも接続されていません。
------	---------------------

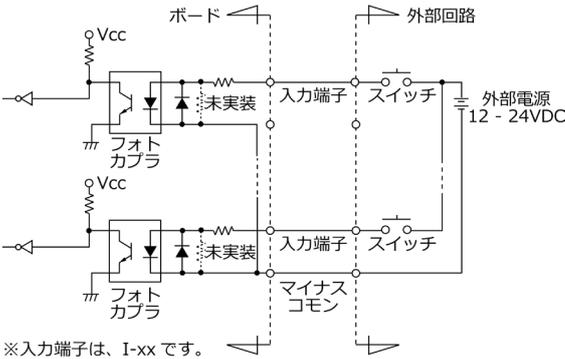
注意

当社製デバイスドライバで本製品の入出力を実施するには、各機能実行時に論理ポート、論理ビットを指定する必要があります。詳細については、リファレンスマニュアルの『API-TOOLの論理ポート、論理ビットとコネクタ信号ピンの関係』を参照ください。

入出力信号の接続

入力回路

スイッチやトランジスタ出力の機器など電流駆動可能な機器に接続します。接続には、電流を供給するための外部電源も必要です。電流駆動可能な機器のON/OFFの状態をデジタル値として入力します。



※入力端子は、I-xx です。

信号入力部は、フォトカプラ絶縁入力(電流ソース出力対応)になっています。したがって、このボードの入力部を駆動するためには外部電源が必要です。このとき必要となる電源容量は、24VDC時入力1点当たり約5.1mA(12VDC時には約2.6mA)です。

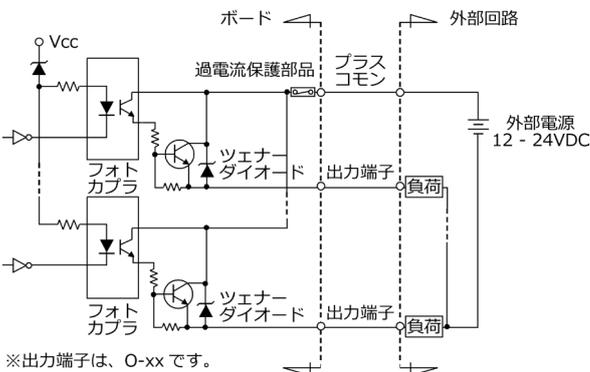
スイッチとの接続例(入力 I-00 の使用例)



スイッチが「ON」のとき、該当するビットは「1」になります。逆にスイッチが「OFF」のときは、該当するビットは「0」になります。

出力回路

リレーの制御やLEDなど電流駆動で制御する機器に接続します。接続には、電流を供給するための外部電源も必要です。電流駆動で制御する機器のON/OFFをデジタル値で制御します。



※出力端子は、O-xx です。

信号出力部はフォトカプラ絶縁出力(電流ソースタイプ)で、出力部を駆動するためには外部電源が必要です。

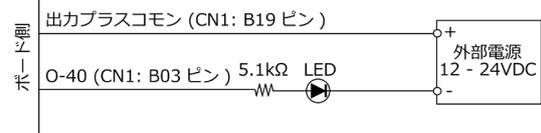
出力電流の定格は1点当たり最大100mAです。

出力トランジスタには、サージ電圧からの保護のためツェナーダイオードが接続されています。また、過電流保護部品が、出力トランジスタ8点単位で取り付けられています。

注意

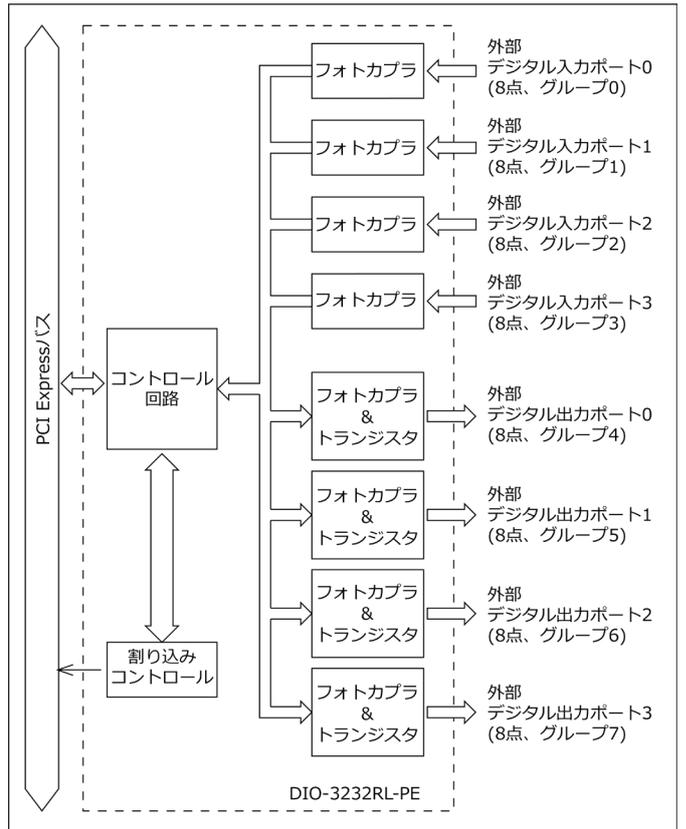
電源投入時、すべての出力はOFFになります。

LED との接続例(出力 O-40 の使用例)

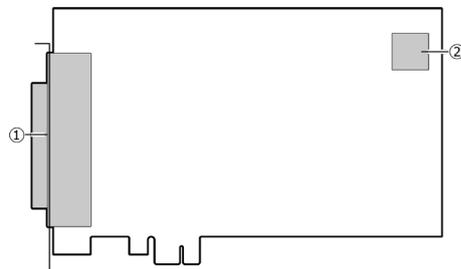


該当するビットに「1」を出力すると、対応するLEDが「点灯」になります。逆に該当するビットに「0」を出力すると、対応するLEDは「消灯」になります。

回路ブロック図



各部の名称



No.	名称
①	インターフェイスコネクタ
②	ボードID設定用スイッチ